

(1) 受験者及び実技試験者

受験者氏名： **山本 亮介** (会員番号： **HF239**)

イグザミネーター氏名： **広田 和弘**

(2) 飛行記録

実施日時： **2012年 1月 1日**

離陸時間： **7時00分** 着陸時間： **8時30分**

飛行時間： **1時間 30分**

(3) 採点結果

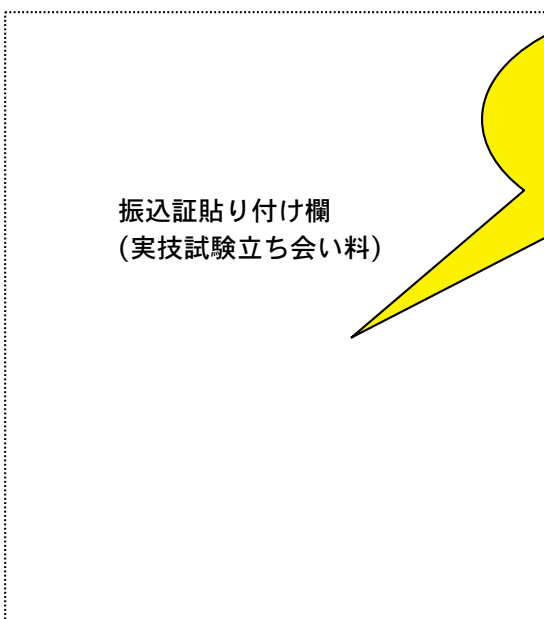
項目	結果		合格基準	判定
飛行3~5	230	点：=点数③	230点以上 (満点290)	可 不可
総YES数	32	個：=YES数①~⑤の総和	32個全て	可 不可
総得点	560	点：=点数①~⑤の総和	540点以上 (満点685)	可 不可

(4) 判定結果

合否判定結果： **合格** ・ 不合格

(5) 立ち会い料

振込証の貼付け： **確認** ・ 未確認



イグザミネーター署名欄

広田 和弘

2012年 1月 1日

(1) 飛行前作業(No. 1-4/9)必須項目数26 - 点数: 215点満点

No	科目	実施基準	判定項目	採点	減点分	コメント欄	
1	書類 (必須8 &5点)	①提示させる	機体登録証	YES・NO	-5	自作機のため、マニュアルが存在しない。	
			保険証券・(第三者賠償責任保険・有効期限)	YES・NO			
			会員証・(有効期限)	YES・NO			
			トレログ・(推薦の確認)	YES・NO			
			機体ログ・(記入してある事)	YES・NO			
			個人ログ・(記入してある事)	YES・NO			
			審査基準チェック表	YES・NO			
			飛行通報書	YES・NO			
2	装備 (必須8 &35点)	①携帯を確認	高度計	YES・NO	-5	自作機のため、マニュアルが存在しない。	
			昇降計	YES・NO			
			消火器	YES・NO			
			着火器・(2種以上)	YES・NO			
			コンパス	YES・NO			
			地図	YES・NO			
			皮手袋	YES・NO			
			時計	YES・NO			
			球皮内温度計または温度ヒューズ(5)	0・5			
			服装(10)	0・5			
			有効な通信機器(無線・携帯電話等)(10)	0・5			
②説明させる	装備に関して質問に答えられる事(10)	0・5	10	0	・サーモラベルしかない		
	3	機材 (必須4)	①機体および追跡用車を確認	安全な機体である事	YES・NO	-10	記入忘れないように
追跡可能な車両がある事	YES・NO						
②シリンダー	十分な燃料がある事	YES・NO					
	不備のないシリンダーである事	YES・NO					
4	クルー(必須)	①十分なクルー	離陸・追跡に十分なクルーがいる事	YES・NO	-10	・天気図からの説明に誤りあり	
5	気象情報 (50点)	①概況の説明	概況・予想風向・風速を説明できる事(30)	0~30(20)			-10
②現地気象状況		フライトプランを立てられる情報を得られる事(20)	0~20(10)				
6	フライトエリアの情報 (必須4)	①飛行通報書	通報書の内容を理解している事	YES・NO	-30	・天気図を正しく読めていないため、プランが望ましくない。	
			②着陸地の概況	着陸予定地の様子を説明できる事			YES・NO
			③Sensitive Area	禁止区域、PZ、家畜の概況を説明できる事			YES・NO
			④障害物	パワーライン・鉄道等を把握している事			YES・NO
7	フライトプラン (必須1&40点)	①プランの作製	妥当なフライトプランを説明できる事(30)	0~30(0)	-30	・天気図を正しく読めていないため、プランが望ましくない。	
			②ロード計算	ロード・高度が妥当なプランである事			YES・NO
			③離陸地の選	プランに基づき適切な離陸地を選んだ事(10)			0~10(10)
8	ブリーフィング (10点)	①ブリーフィング	適切に行える事(10)	0・5	10		
9	機材のセッティング (75点)	①パーナーシステム	燃料系統・パーナーシステムを説明できる事(10)	0・5	10	結果:点数①へ	
			②排気システム	航行用排気弁の構造・操作を説明できる事(10)	0・5		10
		③パーナーチェック	適切なシリンダーレイアウトが出来る事(5)	0	5		0
			パーナーチェックが正しく行える事(10)	0・5	10		0
		④気球のレイアウト	地上風の風向、風速を確認している事(10)	0・5	10		0
			適切な球皮の接続・展開ができる事(10)	0・5	10		0
			滑車・リップラインの確認(10)	0・5	10		0
			消火器の設置(10)	0・5	10	0	
				合計点	減点		
				155	-60		

飛行前作業-結果	YES数①(総数26個)	点数①(満点215)
	26	155

(2) 飛行 (No. 1-2/8) 必須項目数1 - 点数 : 75点満点

No	科目	実施基準	判定項目	採点	減点分	コメント欄	
1	インフレーション (必須1個 & 50点)	①インフレーション (40)	適切な人員配置をしている事(10)	0・5 (10)	0		
			インフレーターを適切に配置・使用している事(10)	0・5 (10)	0		
			クルーへの適切な指示が行える事(10)	0・5 (10)	0		
			適切な立ち上げを行える事(10)	0・5 (10)	0		
		②プリフライトチェック(10)	リップライン及び滑車のチェックを行った事	YES・NO			
			搭載器を確認した事(5)	0・5 (5)	0		
2	離陸(25点)	①離陸させる	上空の安全を確認をしている事 (5)	0・5 (5)	0		
			適切な速さで上昇している事(10)	0・5 (10)	0		
			インフレーションハーネスを正しく使用している事(10)	0・5 (10)	0		
				合計点	減点		結果:点数②へ ↓
				75	0		

飛行1~2-合計	YES数② (総数1個)	点数② (満点75)
	1	75

(2) 飛行 (No. 3-5/8) 必須項目数0 - 点数 : 290点満点

No	科目	実施基準	判定項目	採点	減点分	コメント欄
3	上昇・下降 水平飛行 (90点)	①上昇	指定した高度の±10%へ上昇できる事(30)	0~30 (20)	-10	
		②下降	指定した高度の±10%へ下降できる事(30)	0~30 (20)	-10	
		③水平飛行	高度の±10%に維持して飛行できる事(30)	0~30 (20)	-10	
4	航法および 状況把握 (120点)	①航跡把握	地図上で現在地を把握している事(10)	0・5 (10)	0	
		②方向・速度把握	気球の進行方向・速度を把握している事(10)	0・5 (10)	0	
		③プラン確認	安全なプランである事(30)	0~30 (30)	0	
		④操縦	プランに沿った適切な操縦ができる事(30)	0~30 (20)	-10	
		⑤安全確認	飛行中安全確認を怠らない事(30)	0~30 (30)	0	
		⑥クルーとの連絡	クルーへ適切な連絡・指示をしている事(10)	0・5 (10)	0	
5	アプローチ とローパス (80点)	①選定地点(25)	指定した地点の安全性に問題がない事(10)	0・5 (10)	0	
			間に合う地点を選んでいる事(5)	0・5 (5)	0	
			着陸できる地形である事(5)	0・5 (5)	0	
		②着陸前点検(10)	ガス圧が十分であること(5)	0・5 (5)	0	
			同乗者への指示を行った事(5)	0・5 (5)	0	
		③遅れの無い降下	スムーズなアプローチができた事(50)	0~50 (30)	-20	
				合計点	減点	結果:点数③へ ↓
				230	60	

飛行3~5-合計	必須項目なし	点数③ (満点290)
		230

(2) 飛行 (No. 6-8/8) 必須項目数2 - 点数 : 70点満点

No	科目	実施基準	判定項目	採点	減点分	コメント欄	
6	着陸後の処置 (30点)	①デフレーション	適切なデフレーションが行える事(10)	0・5・ 10	0		
		②燃料系統処置	ガス抜き等の処置を確実に行う事(10)	0・5・ 10	0		
		③回収	クルーに指示を行い速やかな回収を行う事(10)	0・5・ 10	0		
7	燃料管理 (20点)	①燃料状況等(20)	適切なシリンダー交換ができる事(10)	0・5・ 10	0		
			シリンダーの使用順序が正しい事(10)	0・5・ 10	0		
8	緊急事態 (必須2個 &20点)	①フレームアウト対処	短時間で着火できる事	YES ・NO	/		
		②不能時の対処	反対側/クルーズで代用できる事	YES ・NO			
		③サーマル対処	適切な説明ができる事(10)	0・5・ 10			0
		④火災	すぐ降りる等の対処が説明できる事(10)	0・5・ 10			0
				合計点	減点		結果:点数④へ ↓
				70	0		

飛行6~8-合計	YES数③ (総数2個)	点数④ (満点70)
	2	70

(3) その他 必須項目数2 - 点数 : 35点満点

No	科目	実施基準	判定項目	採点	減点分	コメント欄	
1	第三者への配慮 (15点)	①地主・管理者(5)	地主または管理者の承諾を得た事	0 ・5	-5	・地主が見つからなかった	
		②マナー(10)	民家の上を低空で飛行しなかった事	0・5・ 10	0		
2	安全に対する意識(必須2個)	①安全規程	飛行通報書の範囲内で飛行した事	YES ・NO	/		
		②事故	事故を起こさなかった事	YES ・NO			
3	口頭試問 (20点)	①問題1(10)		0・5・ 10			0
		②問題2(10)		0・5・ 10			0
*次ページの口答試問用欄に問題記入願います				合計点	減点		
				30	5		

その他-合計	YES数④ (総数2個)	点数⑤ (満点35)
	2	30

(4) 試験の完遂 必須項目1

No	科目	実施基準	判定項目	採点	減点分	コメント欄
1	試験の完遂	①試験の完遂	実技試験を最後までおこなった事	YES ・NO		
補足	イグザミナーが下記の理由により試験継続不可能と判断した場合、試験を中止してください。					
	① 気象状況が急変した場合 ② 機材に故障が生じた場合 (燃料切れ含む)					
	③ 被試験者がパニックに陥り判断不可能になった場合 ④ イグザミナーが危険を感じた場合					

完遂-結果	YES数⑤ (総数1個)	点数項目なし
	1	

出題の狙い・模範解答等のコメントをお願いします。

問題1 天気図に出る前線の名前を2つ挙げて下さい。

Pu/tの回答：

正解&コメント：温暖前線、寒冷前線、閉塞前線のうちから2つ

問題2 国土地理院から発行される主な地形図の縮尺と、実際の1kmが何センチになるか

Pu/tの回答：

正解&コメント：5万分の1の場合があり、1kmは地図上で2cmとなる。

<自由コメント記入欄>

*フライトの概要、試験の印象や感想などでもかまいません。

実技試験中のチェックポイント、レベル飛行の時間などでも結構です。

1 <合格基準>

以下の基準全てを満たすこと

- (1) Yes項目 → Yes数32
- (2) 点数項目 → 1) 合計点数540点以上/685点満点
- (3) 点数項目 → 2) 飛行3~5の点数230点以上/290点満点

2 <振込証の添付>

実技試験立ち会い料は5000円です。受験者は実技試験依頼前に郵便振替にて気球連盟に送金し、郵便振替の振込証を実技試験実施時にイグザミナーに提出します。

* 立ち会い料は合格/不合格に関わらず必要ですので、受験者は必ず事前に5000円を送金する必要があります。

イグザミナーは振込証を、採点表所定の位置に糊付けしてください。

3 <採点表の扱い>

合格の場合 → 受験者が技能証申請時に事務局に送付します

不合格の場合 → イグザミナーが採点表コピーを事務局に送付してください (原本は受験者に渡す)

* 受験者が不合格時の採点表を提出しない可能性も有り得るため、ご協力願います。

* 不合格時の採点表送付は、6月末、12月末を目安にお願いします。またはその都度でも構いません。

4 <申請の手順>

『熱気球操縦技能証明認定制度』より

12. 技能証申請手続き

1) 必要書類

- a. 熱気球操縦技能証明申請書
- b. 送金(パイロット新規登録申請料&会費)を行った郵便振替の払込票兼受領証のコピー(a. に貼り付けのこと)
- c. 健康診断書もしくは自動車の運転免許証のコピー(a. に貼り付けのこと)
- d. トレーニングログブック(推薦・試験に各々の署名があること)
- e. 熱気球操縦技能証明審査基準チェック表
- f. 熱気球操縦士実技試験・採点表
- g. 熱気球操縦技能士筆記試験解答用紙
- h. 写真1枚(縦4.5×横3.5cm。裏面に氏名を記入)

2) 費用(2011年1月現在)

- a. 新規登録申請料: 20,000円
- b. 希望する期間分の年会費。ただし、最長5年分とする。
〈例〉更新料10,000円+希望する期間分の年会費4,000円×〇年分
- c. 振込先: 郵便振込: 00150-4-100123 日本気球連盟

?

